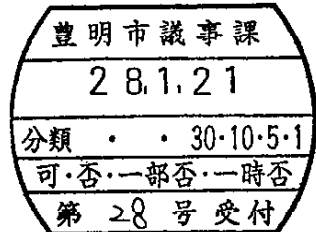


# 会派行政視察届出書

平成28年 1月 2/日

豊明市議会議長 殿



会派の名称 **公明党市議団**

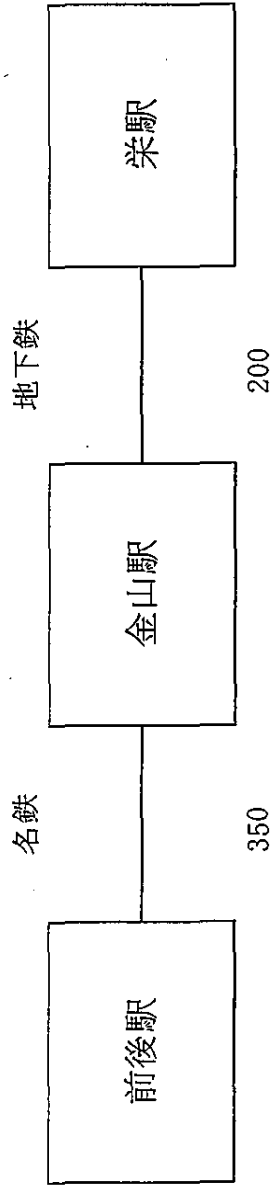
代表者氏名 **近藤 千鶴**

下記のとおり会派の行政視察を実施しますので届出致します。

### 記

期 間	平成28年2月3日～2月3日(泊1日)																
視 察 先 及び 視 察 事 項	地方議員のための 予算審議のポイント  NHK名古屋放送センタービル10F																
参加議員	近藤千鶴 一色美智子																
旅 費 額 (概 算 額)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">一</td> <td>交通費</td> <td style="text-align: right;">1,100 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 5%;">人</td> <td>日 当</td> <td style="text-align: right;"><del>7,500</del> 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 5%;">当</td> <td>宿泊料</td> <td style="text-align: right;">0 円</td> </tr> <tr> <td style="width: 5%;">り</td> <td>その他</td> <td style="text-align: right;"><del>9,440</del> 円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;"><del>11,000</del> <del>22,040</del> 円</td> </tr> </table>	一	交通費	1,100 円	人	日 当	<del>7,500</del> 円	当	宿泊料	0 円	り	その他	<del>9,440</del> 円		合 計	<del>11,000</del> <del>22,040</del> 円	旅 費 総 額  2人分 2,200 <del>44,080</del> 円
一	交通費	1,100 円															
人	日 当	<del>7,500</del> 円															
当	宿泊料	0 円															
り	その他	<del>9,440</del> 円															
	合 計	<del>11,000</del> <del>22,040</del> 円															
備 考	負担金 一人当り 19,440円 × 2 = 38,880円																

地方議員のための予算審議のポイント 講座



※ 復路同経路

都道府県議会議員  
都道府県議会議員  
市町村議会議員  
市町村議会議員  
各会派代表者  
議会事務局庶務課長 殿

一般社団法人 日本経営協会  
常務理事・中部本部長 大久保 若穂

<名古屋地区>NOMA 行政管理講座のご案内

[平成 28 年 2 月 3 日(水)開催]

地方議員のための

# 予算審議のポイント 講座

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。本会事業活動には、平素より格別なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「自治体財政健全化法」の成立により、決算・予算における議会・議員の関わりが明確に規定され、ますます議会の責任が増してきております。そのような中、3月議会は「予算議会」であり、議会での予算審議は大変重要な議案となります。

本講座では、予算審議について、歳出予算、歳入予算、その他債務負担行為など、それぞれの審議のポイントを解説します。その上で、決算情報等を踏まえた予算審議のポイント、財務書類4表の予算審議への活用、行政評価結果を予算審議にどのように取り入れていくかについてもわかりやすく解説いたします。

時節がらご多忙の折とは存じますが、この機会に関係者の方々のご参加をおすすめ申し上げます。

敬具

## 記

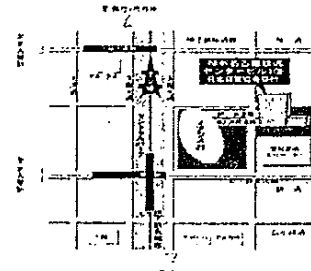
日時：平成28年2月3日(水) 10:00~16:00

会場：NHK名古屋放送センタービル内教室 (名古屋市中区東横1-13-3)

講師：関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 教授 稲沢 克祐氏

参加料(負担金 1名につき)

	負担金	消費税等	合計
NOMA会員	18,000円	1,440円	19,440円
一般	20,000円	1,600円	21,600円



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】  
 地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分  
 地下鉄有楽線(5分)久徳大通駅より徒歩8分  
 【中津川線栄駅より】  
 名鉄(20分)金山駅(東横)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分  
 ※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

申込方法：裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX等で下記へお申し込みください。  
折り返し、「参加券」と「振込口座名を記載した請求書」を、ご派遣責任者宛にお送りします。

- ・電話予約も受け付けております。その他ご不明な点は下記までお問い合わせください。
- ・負担金は原則開催日の3営業日前までにお納めください。経理処理等の都合で遅れる場合は事前にご連絡ください。
- ・ご参加申込のお取消は、開催日の3営業日前までにご連絡ください。
- ・負担金は返却いたしかねますので、ご参加申込の方のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただけますようお願いいたします。
- ・領収書が必要な場合は裏面をご参考のうえご連絡ください。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。  
開催日の3営業日前～前日までのキャンセルは参加料の30%、開催日当日は100%をキャンセル料として申し受けます。  
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますのであらかじめご了承ください。

ご宿泊：本会では宿泊手配(予約)はいたしませんので、直接ホテルへお申込みくださいますようお願いいたします。  
ご参考までに会場周辺のホテルを、下記の通りご案内申し上げます。  
※ご予約の際に、日本経営協会からの紹介であることをお申し出いただけますと、宿泊料金の割引がございます  
※ホテルの宿泊料・割引等は事前にフロントにお確かめください(時期によって変動がございます)

ホテル名	シングル客室料金(ご参考)	交通	ホテル電話
東京第一ホテル錦	11,000円~13,000円(15~20%割引宿)	地下鉄栄駅より徒歩3分	052-955-1001
ベストウェスタンホテル名古屋	7,000円~	地下鉄栄駅より徒歩4分	052-263-3411

お問合せ：一般社団法人日本経営協会 中部本部 企画研修グループ(担当:平塚・里見)

お申込先 〒461-0005 名古屋市中区東横1-13-3 NHK名古屋放送センタービル10F

TEL (052)957-4172 FAX (052)952-7418

※お問合せは、平日の9:15~17:15をお願いいたします

以上

旅 費 計 算 書					概 算		28 年 1 月 21 日					
					精 算		28 年 2 月 4 日					
決 裁 欄	人 事 担 当 課	課長補佐	担当係長	係	主 管 課	課長	課長補佐	担当係長	係	所 属 課 名		
職 氏 名		議員 近藤千鶴 一色美智子					職 務 の 級					
目 的		地方議員のための予算審議のポイント講座					議員					
出 張 先 (地 名)		NHK名古屋放送センタービル										
出 張 月 日		平成 28年 2月 3日 (水) ~ 平成 28年 2月 3日 (水)						泊 1日				
経路・運賃 (原費計算の起点~終点)		別紙のとおり										
〔過不足が、生じた時は、赤字で訂正のこと〕		確認										
		秘書広報課										
概 算					精 算 (過不足額無しの時不用)							
経 費	運 賃	1,100円×2人			2,200 円		/					
	宿 泊 料				円						円	
	日 当				円						円	
	計				2,200 円						円	
経費の過不足額		0 円										
経費の過不足が生じた場合の決裁欄		課長補佐	担当係長	係	主 管 課	課長	課長補佐	担当係長	係			
負 担 金		19,440円×2人					38,880 円					
市以外の補助団体及び補助金額		円										
備 考												

※ 主管課の決裁欄中、課長補佐が配置されていない場合は、主幹が専決し、主幹又は課長補佐が配置されていない場合は、課長が専決する。

◎ 市役所以外の勤務公署からの旅行又は自宅から目的地へ直行・直帰する場合等は、勤務公署から目的地までの運賃(市役所から目的地までの運賃を上限)を限度額として計算する。

【参考】市役所⇒前後(名鉄バス:180円)、前後⇒金山(名鉄電車:350円)、前後⇒名古屋(名鉄電車:400円)

◎ 通勤定期乗車券が利用できる場合は、その区間の運賃を減額する。

◎ 経路・運賃欄は、旅費計算の起点から終点までの部分のみを記載する。(片道公用車を使用した場合や主催者のバスを利用した場合などは、その状況がわかるように記載する。)

番号

2/4

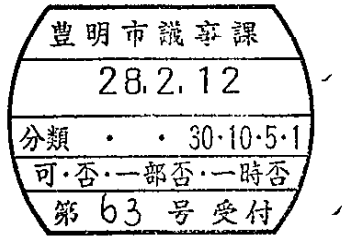
確認



# 会派行政視察報告書

平成 28 年 2 月 12 日

豊明市議会議長 殿



会派の名称 公明党市議団

代表者氏名 近藤 千鶴

下記のとおり会派の行政視察を実施したので報告します。

## 記

期 間	平成28年2月3日 (水)
視察先 及び 視察項目	NHK名古屋放送センタービル内教室 日本経営協会 議員研修 地方議員のための予算審議のポイント講座
参加議員	近藤 千鶴 一色 美智子
欠席議員	なし
備 考	

# 地方議員のための予算審議のポイント

平成28年2月3日

近藤 千鶴

講師 関西学院大学専門職大学院経済戦略研究科教授 稲沢克祐氏

## ・地方自治体の環境変化

- 1 ひと : 人口減少、高齢社会
- 2 もの : 道路や橋、施設も高齢化する
- 3 おかね : 国と地方合わせたの借金、市町村合併後

## ・予算と決算

- 1 財政民主主義と予算・決算
- 2 予算と決算
- 3 決算から予算へ:連続性で考える
- 4 決算の流れ
- 5 決算書(法定)

## ・予算審議のポイント

- 1 平成27年度予算と平成28年度予算案との歳出規模・伸び率を比較する。
- 2 さらに、目的別に、前年度伸び率を比較する。
  - 1, 2を通じて、平成28年度予算案の枝ぶりを見る。
- 3 首長のマニフェストと予算との関係を確認する。
- 4 さまざまな「計画」と予算案との関係を確認する。
- 5 歳出予算を事業別に見てみる。
- 6 重要な事業だけでも、各部・各課に分散計上されているようであれば、それを集計した資料を要求して全体像を把握する。
- 7 政策課題として重要性の高い事業・施策については、全体像を把握すること。
- 8 大規模予算ほど、審議が簡単になっていないか。
- 9 「調査」、「基本構想」などの名称は、施策の実行段階で将来の負担が大きくなる可能性があるにもかかわらず、当該名称での予算額は小さいので、よく注意して、将来負担についても審議する。
- 10 委託料、補助金、負担金については、積算についても確認する。

## ・性質別経費から見た予算審議のポイント

- 1 人件費:退職金・給与・各種手当・福利厚生費・職員研修費
- 2 公債費
- 3 扶助費・福祉費
- 4 委託料・補助金
- 5 公共施設の維持管理費
- 6 特別会計への繰出金

## ・決算統計の分析

実質収支＝形式収支－翌年度へ繰り越すべき財源

「分析の視点」

形式収支が黒字で実質収支が赤字の場合＝事故繰り越しの理由

実質収支が黒字の場合＝おおむね、標準財政規模にたいしての3～5％程度が妥当

歳入総額に対して、約1，7％～3％程度

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

「分析の視点」

単年度収支の赤字：その原因が単年度限りのものなのか、恒常的な赤字につながる

構造的な要因に基づくものなのかを究明すること。

## まとめ

・将来人口の減少が予測されているので、今後増やす政策をたてていくことが大事である。

その取り組みの成果は、30年後に出ると言われています。

また、公共施設の老朽化・余剰化は、市の財政にとって大きな問題であります。

議員としての予算審議のポイントをあらためて学び、特に注意して審議する点を

今回の予算委員会に生かしていきたい。性質別経費から見た審議のポイントは、

人件費の中身を細かく見ていくことの重要性を特に感じました。

健全団体にこそ、求められる議員の監視としては早期健全化団体の議員になったつもりで、

予算審議に臨むことがだいじであると思います。健全化計画を基本とした予算審議をし、

編成された予算によって財政4指標の数値がどのように影響が出るかを見ていかなといけない。

平成27年度 公明党市議団視察報告書

一色 美智子

平成28年2月3日(水) 日本経営協会 議員研修  
地方議員のための予算審議のポイント講座

会場 NHK名古屋放送センタービル内教室

参加者 近藤 千鶴  
一色 美智子



講師 稲沢克祐 (いなざわ かつひろ) 博士 (経済学)  
関西学院大学専門職大学院経営研究科 教授  
1959年 群馬県生まれ 1982年 東北大学卒業  
2006年4月から 関西学院大学専門職大学院経営戦略  
研究科教授  
現在 群馬県財政課に勤務  
全国知事会先進政策研究センター専門委員  
外務省政策評価アドバイザー委員

主な著書 「自治体の財政診断と財政計画」2013年11月学陽書防  
「自治体の予算編成改革」2012年5月ぎょうせい等

地方自治体の環境変化と予算審議

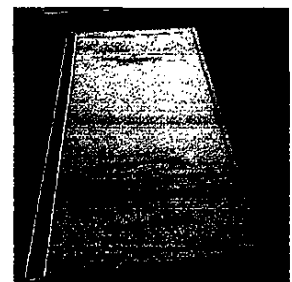
ストックサイクル (ヒト・モノ・カネ) の変化

【ヒト】人口減少、高齢社会

- ・将来人口の減少：2050年までに1億人を下回る
- ・人口が半減以上する地点が66%、うち2割は無移住化
- ・生産年齢人口(15歳～64歳) + 年少人口：60%前後、  
高齢人口：40%前後

【モノ】道路や橋、施設も高齢化する

- ・日本全体で、年8兆円、今後50年間で400兆円の負担
- ・老朽校舎からコンクリートの落下・雨漏り等



予算と決算

「決算の結果を見て、予算を審議する」決算から予算は連動性で考える



### 予算審議のポイント

- (1) 平成27年度予算（補正後）と平成28年度予算案との歳出規模・伸び率を比較する。
- (2) 目的別（総務費、民生費、教育費、土木費・・・）に、前年度伸び率を比較する。
- (3) 首長のマニフェストと予算案との関係を確認する。（何が実行されようとしているか、手つかずになっていないか）
- (4) さまざまな「計画」と予算案との関係を確認する。  
（計画は作ったが、実行はどうなっているのか）
- (5) 歳出予算を事業別に見てみる。
- (6) 行政評価シートを出させ見比べる。
- (7) 全体像を把握する。大規模予算ほど、審議が簡単になっていないか
- (8) 「調査」「基本構想」などの名称は、施策の実行段階で将来の負担が大きくなる可能性があるので注意する。
- (9) 委託料・補助金・負担金については、積算についても確認する。

早期健全化団体の議員になったつもりで予算審議に臨まなければいけない編成された予算によって、財政4指標（実質赤字比率・連結赤字比率・実質公債比率・将来負担率）の数値は、どのような影響をうけるのか。

事務事業評価票 指標 投入（人・お金）・活動（何を行なったか）  
成果（地域の状況、市民の状況はどう変わったか）

### 【まとめ】

今回の講座で様々学ばさせていただきました。

決算審議の時に次年度の予算審議を視野に入れて行う。

人口減少・少子高齢化がいつから、どの辺まで続くのか考える。

今の予測は40年変わらない、一度人口減少になると30年間はずぶくと言われている、今後人口を増やす施策を考えなければならないと思う。今行う施策は30年後に身を結ぶ。

事業別予算を採用すると良い。予算編成の直前に行政評価を行うと良い。子育てをしやすい恵まれた環境なのかどうなのかを考える。

レッドカード・イエローカードはないが、イエローカードと思って今後予算を見ていかなくてははいけない。